（様式第11号）（第24条関係）

# 太陽光発電施設設置届出書

2025年　4　月　9　日

長野県知事　様

住　所　長野県岡谷市長地柴宮2-12-6
氏　名　　株式会社　グッドライフ
　　代表取締役　小泉　翔建
〔法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名〕

長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例第24条第１項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

| | | |
|---|---|---|
| 太陽光発電施設の設置の場所 | | 長野県佐久市香坂字仙太郎364 |
| 事業区域の位置及び面積 | | 743.0　㎡　位置図、事業区域図のとおり |
| 太陽光発電施設の合計出力 | | 49.50kW<br>（太陽電池の合計出力　90.78　kW） |
| 太陽光発電事業の内容及び実施予定期間 | 発電電力の用途 | ☑売電　　□自家消費<br>設備ID（なし　オフサイトＰＰＡ方式により関東圏大企業に電力売電予定 |
| | 設置工事着手予定日 | 令和7年6月1日 |
| | 設置工事完了予定日 | 令和7年6月30日 |
| | 運転開始予定日 | 令和7年6月30日 |
| | 施設撤去予定日 | 令和37年6月19日 |
| 太陽光発電施設の設置に関する計画 | | 別添「太陽光発電施設設置計画書」参照 |
| 太陽光発電施設の構造に関する事項 | | 地上設置型太陽光発電システムの設計ガイドライン等を参照の上、設計会社による構造（強度）計算を行い、架台について風雪に耐えられる強固なものとする。 |
| 景観保全のための措置の検討に関する事項 | | 別紙　【景観の保全のための措置の検討状況書】参照 |
| 環境の保全のための措置の検討に関する事項<br>（※環境配慮区域に太陽光発電施設を設置する場合に限る。） | | |
| 備考 | | 連絡先<br>（電話番号）　0266-78-6018<br>（FAX番号）　0266-78-6017<br>（電子メールアドレス）info@good-lifejp.com |

注１　該当する□内にレ印を記入すること。
２　「太陽光発電施設の設置の場所」欄は、届出に係る太陽光発電施設の事業区域が所在する土地の地番全て記載すること。
３　「事業区域の面積」欄には、小数第１位まで記載すること。
４　「太陽光発電施設の合計出力」欄は、小数第１位まで記載すること。
５　「発電出力の用途」欄は、再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法（平成23年法律第108号）第９条第１項の規定による申請手続中の場合は、その旨を記載すること。
６　「備考」欄は、電話番号、ＦＡＸ、電子メールアドレス等の連絡先を記載すること。

（添付書類）１　位置図
２　事業区域図
３　太陽光発電施設の配置図
４　条例第11条の書面
５　その他知事が必要と認める書類

（参考様式）（第９条関係）

# 太陽光発電施設設置計画書

<table>
<tr><td>防災対策等設置施設</td><td colspan="3">☐調整池　☐沈砂池　☑排水設備　☐擁壁<br>☐管理用道路　☐その他（　　）</td></tr>
<tr><td>特定区域の該当<br>※該当するものは事業区域図に明示すること</td><td colspan="3">☐地域森林計画対象民有林　☐地すべり防止区域<br>☐急傾斜地崩壊危険区域　☐土砂災害特別警戒区域<br>☐砂防指定地<br>☑該当なし</td></tr>
<tr><td>環境配慮区域の該当<br>※50 キロワット以上の事業に限る<br>※該当するものは事業区域図に明示すること</td><td colspan="3">☐国有林・地域森林計画対象民有林<br>☐国立公園・国定公園・長野県立自然公園<br>☐長野県自然環境保全地域　☐郷土環境保全地域<br>☐水道水源保全地区　☐水資源保全地域<br>☐希少野生動植物の生息地等保護区　☐鳥獣保護区<br>☑該当なし</td></tr>
<tr><td>工程表</td><td colspan="3">別紙工程表の通り</td></tr>
<tr><td>工事車両の運行計画</td><td colspan="3">想定される台数（延べ）　60 台　2 台×30 日<br>運行時間　平日　9：00～17：00<br>経路　別紙案内図のとおり</td></tr>
<tr><td rowspan="4">造成工事</td><td>盛土の有無</td><td>無</td><td>想定盛土量　㎥</td></tr>
<tr><td>切土の有無</td><td>無</td><td>想定切土量　㎥</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業区域外からの搬入量</td><td>―　㎥</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業区域からの搬入量</td><td>㎥</td></tr>
<tr><td rowspan="2">排水処理設備の有無</td><td colspan="3">有</td></tr>
<tr><td>排出経路</td><td colspan="2">敷地内浸透処理</td></tr>
<tr><td>送電設備</td><td colspan="3">☐鉄塔　☑電柱　☐地下埋設</td></tr>
</table>

（参考様式）（第７条関係）

## 景観の保全のための措置の検討状況書

| 項　目 | | 検　討　事　項 | 配慮する内容 |
|---|---|---|---|
| 太陽電池モジュール | 全体 | (1)　稜線や斜面上部、高台等、周囲から見通せる場所は極力避ける。やむを得ずそのような場所を選定する場合は、尾根や地形の連続性が損なわれる等の違和感が生じないよう、樹木の伐採や土地の掘削を最小限にとどめる。 | 斜面や高台ではないが周辺に農地、住居が広がっている為、土地の造成は無しとした。 |
| | | (2)　公共的な眺望点からの景観への影響に特に留意し、完成予想図の作成（シミュレーション）等を実施する。<br>※検討で作成した完成予想図は添付すること | 眺望点からは見えない |
| | 配置 | (1)　敷地が主要な道路や住宅の敷地等に隣接する場合は、太陽電池モジュールを境界から一定距離後退させる。 | 道路境界よりパネルを1.5m後退させた。 |
| | | (2)　施設の規模や地形等に応じて分割する等、大規模な平滑面が連続することを避ける。 | 敷地内の十分な幅の管理用道路によりパネルを複数に分割した |
| | 規模 | (1)　周辺からの視界をできる限り遮らないよう、施設の高さは極力抑える。 | 冬季の積雪を考慮してパネルの水下を1mとし水上を1.925mとし高さを控えた |
| | | (2)　主要な道路や公共的な眺望点から見える場合は、太陽電池モジュールの垂直投影面積を極力抑える。 | 角度10度で設置する計画圧迫感も比較的少ないと考えられる |
| | 形態・意匠 | (1)　当該地に応じた架台を選定するとともに、太陽電池モジュールの向きや傾斜をそろえる等、配列に一定の規則性を持たせる。 | 南南西8.46°で揃えて配置します |
| | | (2)　太陽電池モジュールの傾斜角は、周囲の山並み、建築物の屋根等と極力整合させる。 | 付近の建築物は4-5寸勾配が多く、パネルの角度10度としている為比較的近い角度となっている |
| | | (3)　太陽電池モジュールの裏面が周辺の道路等から見えにくくする。 | 道路からなるべく後退させて配置した |

<table>
<tr><th colspan="2">項　目</th><th colspan="2">検　討　事　項</th><th>配慮する内容</th></tr>
<tr><td rowspan="4">太陽電池<br>モジュール</td><td rowspan="4">材料・<br>色彩等</td><td colspan="2">(1)　低反射のものを選択するか防眩処理を施す等、太陽光の反射を低減する対策を行う。また、素材の結晶が目立たないものを選択する。</td><td>防眩処理が施され、結晶が目立たないものを選択した</td></tr>
<tr><td colspan="2">(2)　黒又は濃紺を基本とし、低明度かつ低彩度の目立たないものとする。</td><td>黒または濃紺を採用します</td></tr>
<tr><td rowspan="2">フレーム</td><td>(1) 低反射の素材を用いる。</td><td>用います</td></tr>
<tr><td>(2) 太陽電池モジュールと同系色を用いる。</td><td>用います</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="3">附帯施設・<br>附属施設</td><td colspan="2">(1) フェンス等については、色彩、形態・意匠に配慮する。</td><td>付近の景観に合わせ茶色のフェンスを使用します</td></tr>
<tr><td colspan="2">(2) 電柱電線類については、極端に増加させないよう、低減に努める。</td><td>新設は必要最低限の本数とするよう検討した</td></tr>
<tr><td colspan="2">(3) 架台、パワーコンディショナー及び変圧器等の付属設備については、色彩等に配慮する。</td><td>表面は白色のものを採用します</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">敷地の緑化</td><td colspan="2">(1) 植栽計画にあたっては、効果が早期に発揮できるよう、根巻きを行った苗などの使用を検討するとともに、植栽間隔や苗木の大きさに配慮する。</td><td>緑化は行いません</td></tr>
<tr><td colspan="2">(2) 樹種の選定にあたっては、外来種及び低木性の樹種を避け、地域に適した植生とする。</td><td>緑化は行いません</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="3">その他</td><td colspan="2">(1) 施設の規模が大きく主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配置や向き、傾斜の角度、材料、植栽等の遮へい措置について検討する。</td><td>近隣に反射光が行くような住宅はありませんので反射光の影響は少ないと考えられる</td></tr>
<tr><td colspan="2">(2) 施設及び敷地内は、定期的に保守点検を行うなど、適切に維持管理を行い、景観の保守に努める。</td><td>30年間の維持管理計画を立て、それに沿って管理を行う。</td></tr>
<tr><td colspan="2">(3) 事業区域場所の景観行政団体の定める景観育成基準への適合を確認する。</td><td>佐久市役所建築住宅課に確認した。</td></tr>
</table>

上記以外でも、設置箇所周辺の土地利用状況、周辺景観の状況に応じて、より効果的な配慮方法を工夫してください。

（参考様式）（第 19 条関係）

# 維　持　管　理　計　画

作成日　令和 7 年　1 月　17 日

| | | |
|---|---|---|
| 太陽光発電施設の設置場所 | 長野県佐久市香坂字仙太郎 364 | |
| 事業者名（法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称、代表者の氏名、住所及び連絡先） | 〒394-0083<br>長野県岡谷市長地柴宮 2-12-6<br>株式会社　グッドライフ<br>代表取締役　小泉　翔建<br>0266-78-6018 | |
| 保守点検責任者 | 氏名及び住所 | 株式会社　グッドライフ　小林　亮二 |
| | 電話番号 | 0266-78-6018 |
| 合計出力 | 49.5　kW | |
| 維持管理の内容 | 別紙のとおり | |
| 施設撤去予定日（事業終了予定日） | 令和 37 年 5 月 19 日 | |
| 損害保険の加入状況 | ☑有　　□無<br>（保険内容　自然災害　電気的・機械的事故の対応） | |
| 太陽光発電施設を撤去する際の対応 | ・太陽光発電施設の処分は廃棄物処理業者に依頼する<br>・撤去後は農地に戻す予定<br>・FIT 法の廃棄費用積み立て制度に準拠し独自で積み立てを行う | |
| 維持管理計画及び状況の公表方法 | ・標識と一緒に現場に置く | |

※標識に掲示することにより公表する場合には、標識の記載項目と同一のところは記載を省略することができます。

＜太陽光発電施設等の周辺において土砂災害等が発生するおそれがある場合に予定している措置の内容＞

〇強風による飛散　・太陽電池モジュール、課題の固定部に緩みがないこと、基礎などが強度不足になるような 劣化がないことを保守点検項目に従い巡視を実施

〇豪雨による水害　・土砂崩れ等の兆候がないか、排水機能に異常がないか、保守点検項目に従い巡視を実施

＜土砂災害等により太陽光発電施設の損壊が生じ、又は周辺地域の環境の保全に支障が生じた場合に予定している措置の内容＞

・事故・災害が発生した場合には、迅速に状況を把握し、関係機関（経済産業省、県など）に 連絡をする。

・土砂の流出やパネルの飛散など周辺環境に影響を及ぼした場合は、速やかに撤去し、二次災 害が起きないよう対策を講じる。

＜別紙＞

太陽光を電気に変換する施設

| 対象 | 該当の有無 | 点検箇所 | 点検項目 | 点検方法 | 点検頻度 | 点検実施日 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 太陽電池アレイ | ☑ | 太陽電池モジュール | 表面及び裏面に著しい汚れ、きず、破損がない。 | 目視 | 年1回 | |
| | | | 端子箱に破損、変形がないか | | 年1回 | |
| | | | フレームに著しい汚れ、きず、腐食、破損がない。 | | 年1回 | |
| | ☑ | コネクタ | 破損、変形がなく確実に結合されている。 | | 年1回 | |
| | ☑ | ケーブル | 配線に著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損がない。 | | 年1回 | |
| | | | 配線に過剰な張力、余分な緩みがない。 | | 年1回 | |
| | ☑ | 電線管 | 破損、変形、汚損、腐食がなく正しく固定されている。 | | 年1回 | |
| | ☑ | 接地線 | 接地線に著しい破損、断線がなく正しく接続されている。 | | 年1回 | |
| | | | 接続部に緩み、破損がない。 | | 年1回 | |
| | ☑ | 架台 | 基礎に著しいひずみ、損傷、ひびなどの破損が進行していない。 | | 年1回 | |
| | | | 架台の変形、きず、汚損、さび、腐食、破損がない。 | | 年1回 | |
| | | | 積雪による沈降、不等沈降、地際腐食等などの影響がない。 | | 年1回 | |
| | | | ボルト、ナットの緩みがない。 | | 年1回 | |
| | | | 固定強度に不足の懸念がない。 | | 年1回 | |
| 接続箱 | ☑ | 本体 | 著しい汚損、さび、腐食、破損、変形がない。 | | 年1回 | |
| | | | 固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。 | | 年1回 | |
| | | | 雨水、じんあい等の侵入がない。 | | 年1回 | |
| | ☑ | 配線 | 配線に著しい汚損、破損、きず、さびがなく正しく固定されている。 | | 年1回 | |
| 漏電遮断器 | ☑ | 本体 | 著しい汚れ、さび、腐食、破損、変形などがない。 | | 年1回 | |
| | ☑ | 配線 | 配線に著しいきず、破損がない。 | | 年1回 | |
| パワーコンディショナー | ☑ | 本体 | 著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損、変形がない。 | | 年1回 | |
| | | | 固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。 | | 年1回 | |
| | | | コーキングなどの防水処理に異常がなく雨水などの侵入がない。 | | 年1回 | |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 運転時の異常な音、振動、臭い、加熱がない | | 年1回 | |
| | ☑ | 配線 | 配線に著しい汚れ、破損、汚れ、さび、腐食、破損などがない。 | | 年1回 | |

附帯施設

| 対象 | 該当の有無 | 点検箇所 | 点検項目 | 点検方法 | 点検頻度 | 点検実施日 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 法面・擁壁 | □ | 切土法面 | 小段の沈下がない。 | 目視 | | |
| | | | 排水溝の損傷がない。 | | | |
| | | | 目地にずれがない。 | | | |
| | | | 開口量の大きな亀裂が発生していない。 | | | |
| | | | 吹付工法等の剥離がない。 | | | |
| | | | 法枠工法等の破断がない。 | | | |
| | | | はらみ出しの発生がない。 | | | |
| | | | 大量の湧水（濁り）がない。 | | | |
| | | | 崩落がない。 | | | |
| | | | 上部斜面からの土砂流出がない。 | | | |
| | □ | 盛土法面 | 小段の沈下がない。 | | | |
| | | | 段差が発生していない。 | | | |
| | | | 排水溝の損傷がない。 | | | |
| | | | 法尻の崩落がない。 | | | |
| | | | オーバーフローによる洗掘がない。 | | | |
| | | | 大量の湧水（濁り）がない。 | | | |
| | | | 湧水箇所の軟弱化がない。 | | | |
| | | 擁壁 | 亀裂、割れが生じていない。 | | | |
| | | | 座屈、段差、傾斜がない。 | | | |
| | | | つなぎ目にずれがない。 | | | |
| | | | 水抜き穴につまりがない。 | | | |
| | | | 水抜き穴から異常な土砂流出がない。 | | | |
| | | | 地山に変形がない。 | | | |
| 排水設備 | ☑ | 排水溝、枡 | 水路に落下物等のつまり、堆積がない。 | | 年1回 | |
| | | | 亀裂、ずれがない。 | | 年1回 | |
| | | | 破損がない。 | | 年1回 | |
| | | | 排水設備外への漏水がない。 | | 年1回 | |
| 調整池 | □ | 提体 | 上下流の法面に崩れ、亀裂、損傷、陥没、漏水がない。 | | | |
| | | | 堤頂に亀裂、沈下、損傷、陥没、漏水がない。 | | | |
| | | | 草木の繁茂がない。 | | | |

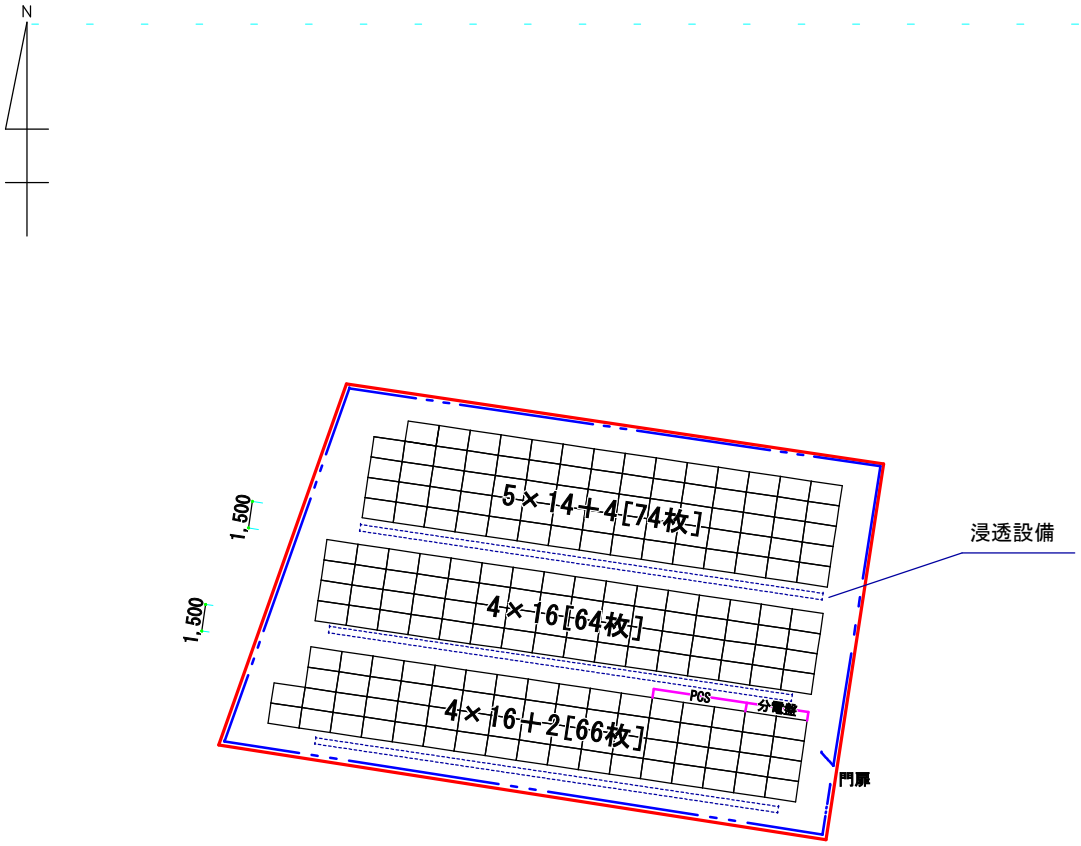
| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | □ | 基礎 | 堤体の基礎に漏水、地山のはらみ出し、沈下、崩壊がない。 | | | |
| | □ | 余水吐き | 導流水路に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。 | | | |
| | | | 越流部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。 | | | |
| | | | 放流水路に亀裂、損傷、劣化及び継ぎ目の開きがない。 | | | |
| | □ | 放流施設 | 規定の放流先以外への漏水、土砂の流出がない。 | | | |
| | | | 呑口部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。 | | | |
| | | | 吐き口に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。 | | | |
| | | | 油等の浮遊がない。 | | | |
| | □ | 貯留部 | 法面に崩れ、亀裂、破損、湧水がない。 | | | |
| | | | 天端に損傷、沈下、陥没、損傷がない。 | | | |
| | | | 貯留部低地に著しい土砂の堆積がない。 | | | |
| | | | 油等の浮遊がない。 | | | |
| | | | 下流河川（周辺）に洗掘、崩壊がない。 | | | |
| 防護柵、塀 | ☑ | フェンス（防護柵） | 著しいさび、きず、破損、傾斜がない。 | | 年1回 | |
| | ☑ | 標識（事業計画、注意喚起） | 視認性を損なう汚れ、文字の色落ち、擦れ、破損がない。 | | 年1回 | |
| | ☑ | 入口扉 | 開閉に異常がなく施錠に問題がない。 | | 年1回 | |
| 進入路・管理道 | ☑ | 通路等 | 周辺からの土砂の流入、堆積がない。 | | 年1回 | |
| | | | 事業地周辺への土砂の流出がない。 | | 年1回 | |
| | | | 雨水等による洗掘がない。 | | 年1回 | |
| | | | 草木の繁茂がない。 | | 年3回 | |
| 設置地盤 | □ | 舗装あり地盤 | 亀裂、剥離がない。 | | | |
| | | | 段差、傾斜がない。 | | | |
| | | | 空洞の発生（土砂の流出）がない。 | | | |
| | | | 隆起の発生がない。 | | | |
| 設置地盤 | ☑ | 舗装なし地盤 | 周辺からの土砂の流入、堆積がない。 | | 年1回 | |
| | | | 事業地周辺への土砂の流出がない。 | | 年1回 | |
| | | | 雨水等による洗掘がない。 | | 年1回 | |
| | | | 草木の繁茂がない。 | | 年3回 | |

※施設の規模や立地、設備に応じた内容の点検項目を適宜追加してください。

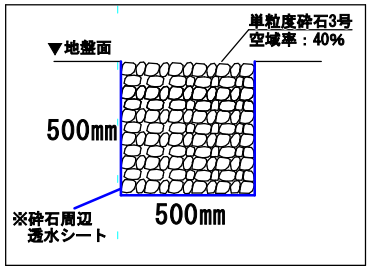
# 36°16'11.6"N 138°33'49.3"E 【位置図】

地図データ ©2024 200 m

佐久市香坂364
上信越自動車道
上信越自動車道
上信越自動車道
E18
E18
レイヤ
Google
画像 ©2024 Airbus、Maxar Technologies、地図データ ©2024
日本
利用規約
プライバシー
サービスに関するフィードバックを送信
20 m




## 浸透設備　横断図




・・・敷地境界

・・・フェンス

| システム概略 | |
|---|---|
| 設備認定出力 | |
| DC／AC | 90.78kW/49.50kW |
| 太陽光発電モジュール | JKM 445N-54HL4R-V |
| パワーコンディショナー | KPV-A55-J4 |
| パネル枚数 | 204枚 |
| パワコン台数 | 9台 |
| 使用架台/基礎/GL高さ | アルミ/スクリュー/1,000mm |
| 架台設置角度 | 設置角度：10度　方位角：-8.46° |
| フェンス距離 | 120m |
| 設置場所住所 | 長野県佐久市香坂364 |
| 搬入可能車両（備考） | |

| 図番 | | 株式会社 グッドライフ | 御客様 | 営業担当 | 施工担当 | 尺度 A3 1／300 | 件名 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 作成者 | | 〒394-0083 長野県岡谷市長地柴宮2-12-6 第二小口ビル201<br>TEL 0266-78-6018 FAX 0266-78-6017 | | | | 作成日 2025.1.15 | 図名 | 太陽光発電所設計図面 |

**太陽光発電所　建設工事　工程表**

2025年4月10日

| No. | 項目 | 担当（敬称略） | 1月 | | | | 2月 | | | | 3月 | | | | 4月 | | | | 5月 | | | | 6月 | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| 1 | 農地転用申請 | | | | | | | | | | | | | | | 申請 | | | | | 完了 | | | | | | |
| | ガイドライン申請 | | | | | | | | | | 申請 | | | | | 完了 | | | | | | | | | | | |
| 2 | 県条例申請 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 事前申請 | 2025/1/15申し込み | 完了 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 説明会 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 意見要望縦覧期間 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 意見回答・本申請 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 接続協議 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 連係申請書類の公開 | 中部電力 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 申請準備・書類作成 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 軽微変更届 | 中部電力 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 接続工事 | 中部電力 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 令和7年5月予定 |
| 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 資材調達 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | モジュール | グッドライフ | | | | | | | | | | | | | | | 納品 | | | | | | | | | | 納品予定 |
| | パワコン | グッドライフ | | | | | | | | | | | | | | | 納品 | | | | | | | | | | 納品予定 |
| | 架台 | グッドライフ | | | | | | | | | | | | | | | 納品 | | | | | | | | | | 納品予定 |
| | その他資材 | グッドライフ | | | | | | | | | | | | | | | 納品 | | | | | | | | | | 納品予定 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 工事 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 架台・パネル設置 | 工事業者様（グッドライフ手配） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 令和7年6月まで |
| | 電気工事 | 工事業者様（グッドライフ手配） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 令和7年6月まで |
| | フェンス・浸透設備 | 工事業者様（グッドライフ手配） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 令和7年6月まで |
| 7 | 着手届 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | 完成届け | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 令和7年6月末 |
| 9 | 使用前自己確認 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 令和7年6月 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

案内図　**佐久市香坂３６４**

物件確認報告書

XSRJbukkenkakunin20210624

| 担当者（社名・担当者名） | | 株式会社グッドライフ | 現調実施日 | |
|---|---|---|---|---|
| ■基本情報 | 管理番号 | | | |
| | 所在地 | 佐久市香坂364 | | |
| | 地積 | | 地目 | |
| | 緯度 | | 経度 | |
| | 区域区分 | □都市計画区域内　■都市計画区域外 | | |

■チェック項目

| 項目 | 内容 | チェック欄 |
|---|---|---|
| 土地状況 | 高さ概ね1m以上、勾配概ね30度以上の段差や法面がないこと（近隣地含む。）接地面は平面ですが段々畑です | ■ |
| 不安要素 | 事業地及び近隣地に事業に影響する不安要素がないこと | ■ |
| ハザード | □該当なし　（津波・液状化・下記全て）<br>□洪水（最大浸水）　□土砂災害（□急傾斜地　□土石流　□地すべり）　□高潮<br>※1つでも該当する場合は要確認 | 左記 |
| | ハザード指定理由： | 左記 |
| 過去被災状況 | 確認日： | |
| | 行政担当者　管轄部署：　氏名： | |
| | 半径500m以内で過去に被災した事実がないこと | □ |
| | 被災事実があり、当該災害に対して十分な対策工事が取られた場合 | 左記 |
| | 原因： | |
| | 被災内容：□浸水（　m）　□道路冠水　□土砂災害<br>□その他（　） | |
| | 対策工事の内容： | |
| 地域条件 | 積雪（　cm）※100cm以下であること　■離島ではない　■ノンファーム地域ではない | 左記 |

■航空写真　検索ポイント

■現況写真

■現況写真

XSRJbukkenkakunin20210624

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

（参考様式）（第11条・第13条関係）

## 事業基本計画説明状況書

2025年　　3月　　27日作成

| | | |
|---|---|---|
| 事業者の住所・氏名<br>（法人にあって、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名） | | 長野県岡谷市長地柴宮2-12-6<br>株式会社　グッドライフ<br>代表取締役　小泉　翔建 |
| 事業太陽光発電施設の設置の場所 | | 長野県佐久市香坂字仙太郎364<br>設備ID（なし　オフサイトＰＰＡ方式により関東圏大企業に電力売電予定　） |
| 説明会開催についての周知の方法とその範囲 | | 該当区様への回覧板及び全戸配布 |
| 説明会の概要 | 日時 | 令和７年２月２３日　（日）　19：30から |
| | 場所 | 東地区　文化センター |
| | 参加者数 | ３名 |
| | 説明を行った者の氏名（法人にあっては、氏名及び役職名 | 株式会社　グッドライフ<br>部長　塚原　常好 |

注１　説明会を２回以上開催した場合は、説明会ごとに作成すること。

（添付資料）１　説明会で配布した説明資料

２　説明会で説明した内容、参加者の要望及び意見並びにそれらへの回答等について具体的に記載した議事録

# 太陽光発電所建設計画施工概要

①佐久市香坂 1558-1 番
②佐久市香坂 1531-1・1527-1 番
③佐久市香坂 1194-1 番
④佐久市香坂 900-1・901-1 番
⑤佐久市香坂 959 番
⑥佐久市香坂 621 番
⑦佐久市香坂 613-1・615-1 番
⑧佐久市香坂 369-1・368 番
⑨佐久市香坂 373-1・373-3 番
⑩佐久市香坂 364 番
⑪佐久市香坂 646-1 番
⑫佐久市香坂 647-3・647-1 番
⑬佐久市香坂 280-1 番

地球環境とエネルギー事業を考える
Good Life

株式会社グッドライフ

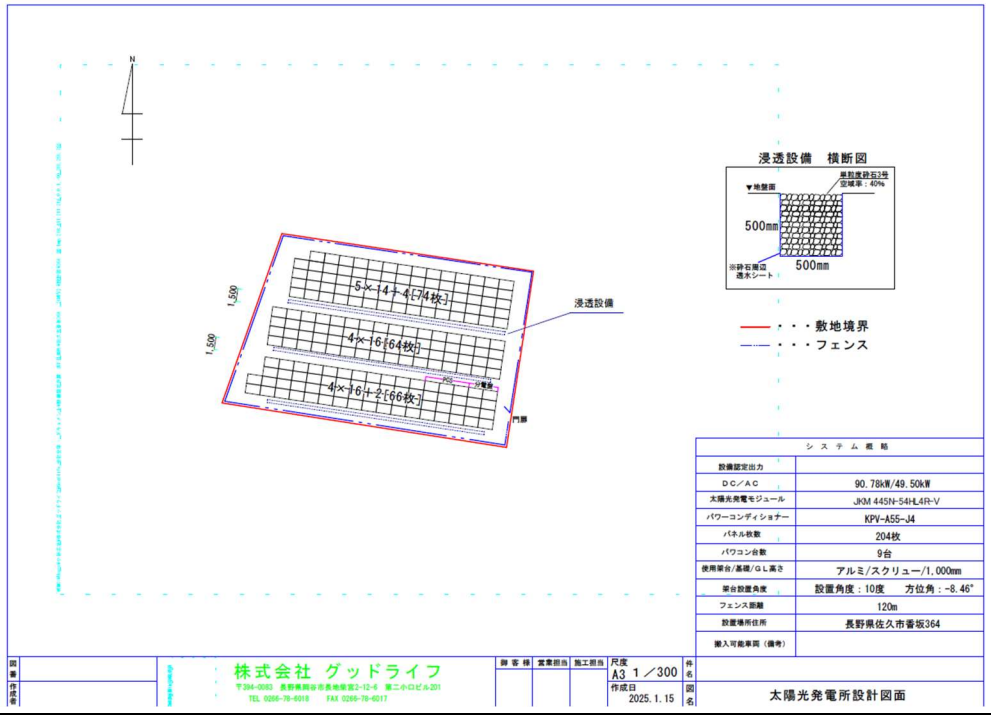
計画地　⑩

住所：佐久市香坂 364 番

地目：田　　面積：743 ㎡

航空写真位置図

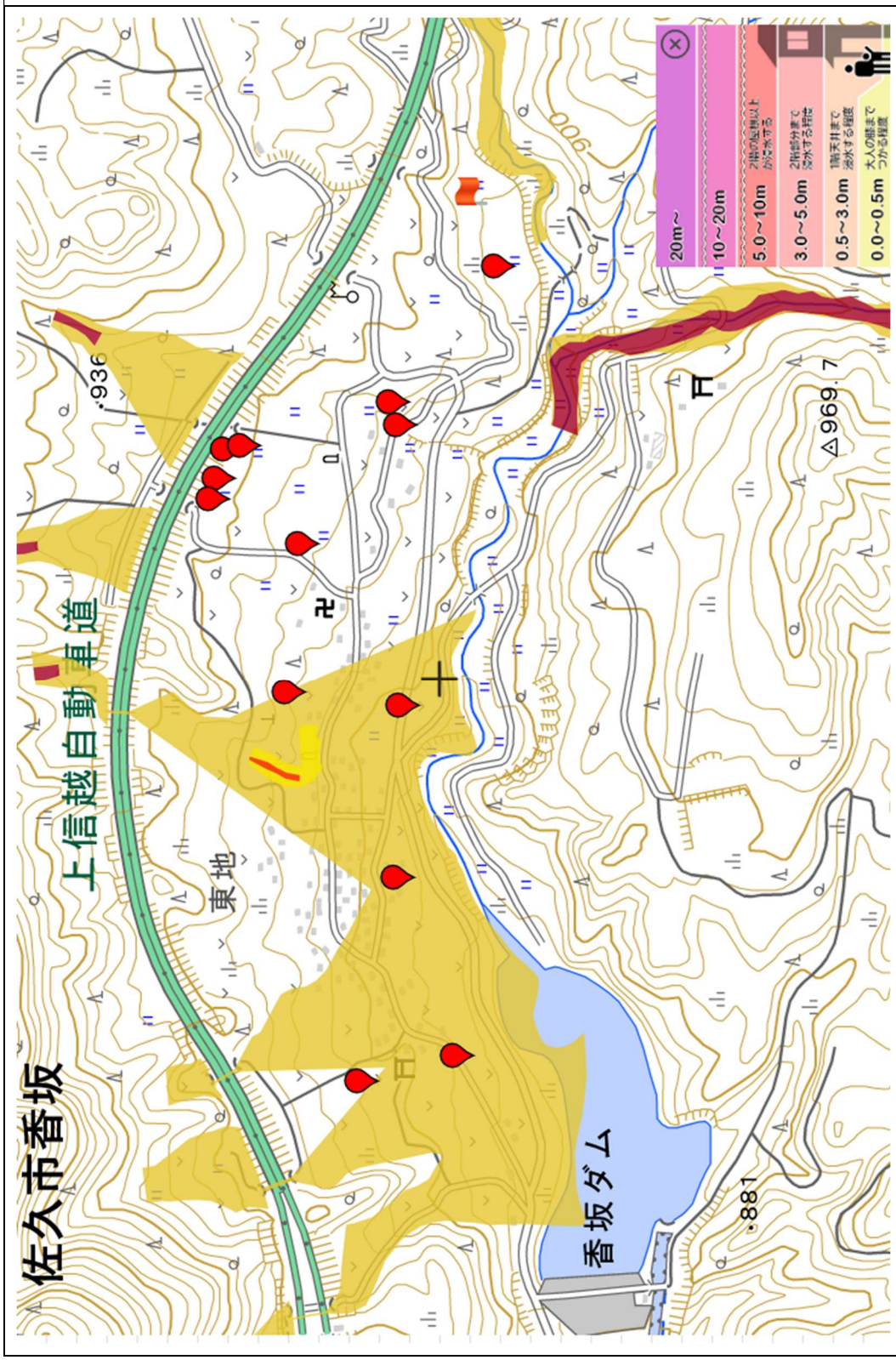
配置図（測量結果により変更になる可能性がございます）



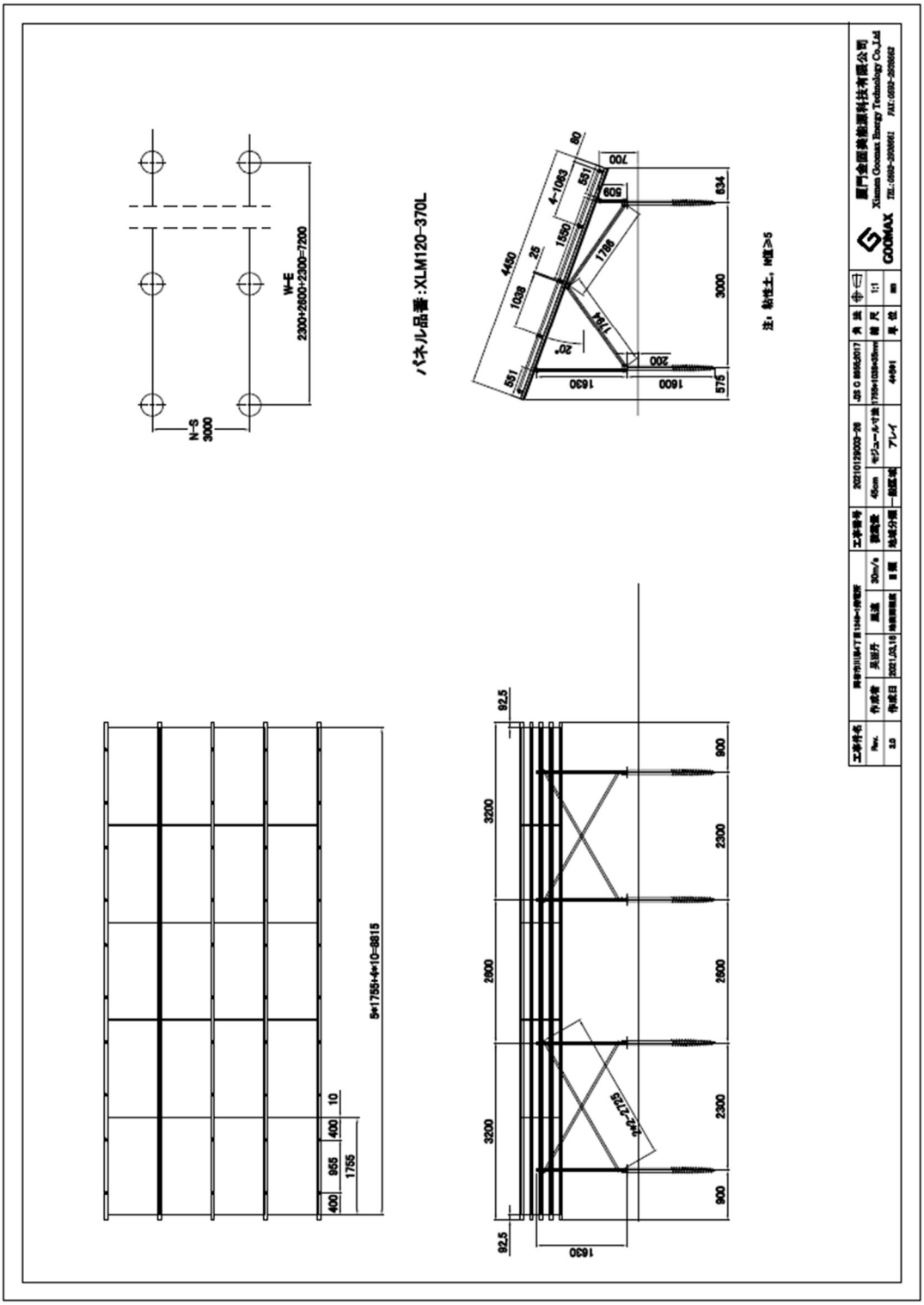
⑩：土地情報及び発電事業計画内容

| | |
|---|---|
| 発電設備の設置場所 | 佐久市香坂 364 |
| 事業者名 | 株式会社グッドライフ |
| 事業者住所 | 長野県岡谷市 |
| 土地契約形態 | 売買による所有権移転 |
| 太陽光モジュール情報 | |
| 製造事業者名 | ジンコソーラー |
| モジュール種類 | 単結晶のシリコンを用いた太陽電池 |
| 変換効率 | 21% |
| 型式番号 | JKM445N-54HL4R-V |
| 枚数 | 204 枚 |
| 合計出力 | 90.78KW |
| パワーコンディショナー情報 | |
| 製造事業者名 | オムロン |
| パワーコンディショナー種類 | 単相式 |
| 型式番号 | KPV-A55-J4 |
| 自立運転機能の有無 | 無し |
| 台数 | ９台 |
| 1 台当たりの出力 | 5.5ＫW　　49.5KW |
| 基礎・架台・雨水対策（地盤調査・引張試験） | |
| 基礎工法 | スクリュー基礎 |
| 基礎材質 | スチール製 |
| 架台材質 | アルミ製 |
| 設置角度及び GL | 10 度　低 1000　高 1800 |
| 強度計算 | JIS 規格（強度計算）適合 |
| 積雪基準及び風速基準 | 60cm　　30m/s |
| 外構フェンス | 120m |
| 雨水対策 | 条例に従い設置　（浸透試験実施） |
| 施工会社 | 株式会社グッドライフ |
| 施工会社連絡先 | 0266-78-6018 |
| 管理会社情報 | |
| 管理会社 | 株式会社グッドライフ |
| 管理会社連絡先 | 0266-78-6018 |

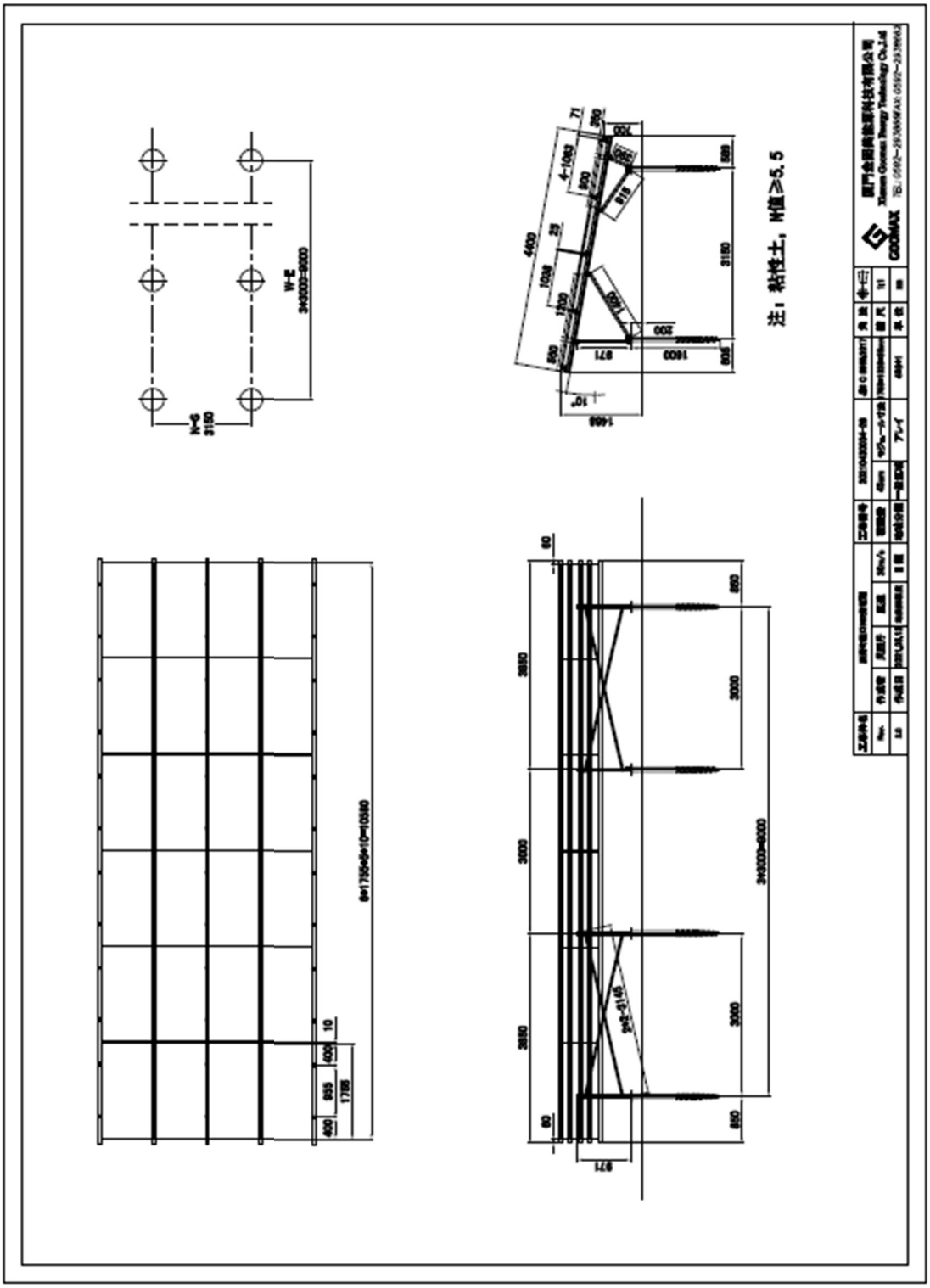
ぐるーぷトップ


佐久市香坂
上信越自動車道
東地
香坂ダム
936
906
881
969.7
20m～
10～20m
5.0～10m
3.0～5.0m
0.5～3.0m
0.0～0.5m

架台図面　イメージになります



架台図面　イメージになります



管理

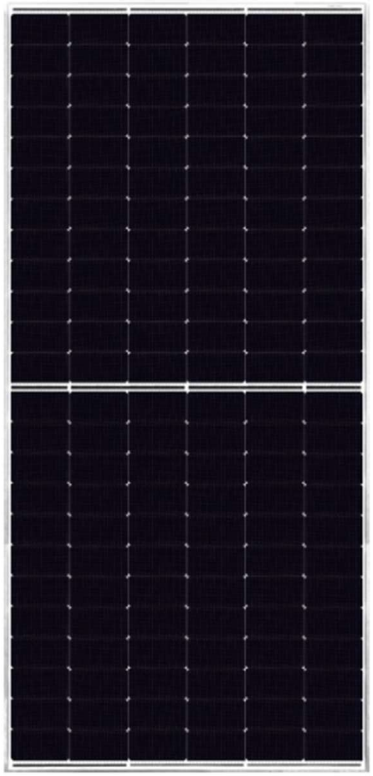
| 管理内容 | |
|---|---|
| ・年間３回～4 回の除草作業<br><br>・電気点検<br>（異常値が検出された場合ソコデス測定により原因を調べる）<br><br>・架台点検（ボルトの緩み）<br><br>・遠隔監視による日々の異常確認<br><br>・損害保険への加入 | <br>ソコデス |

スケジュール

| 条例その他 | 農地法（農地転用） |
|---|---|
| ・区及び自治会への案内<br>令和７年 1～２月<br><br>・看板設置<br>令和７年１月<br><br>・隣接者様周知<br>令和７年 1～２月<br><br>・条例の届け出<br>令和７年３月（周知終了後）<br><br>・条例許可<br>令和７年４月 | ・農地転用申請<br>令和７年３月<br><br>・農地転用許可<br>令和７年４月 |

CanadianSolar カナディアン

# 単結晶モジュール 590W CS6W-590T



www.jinkosolar.com

JinKO Solar
Building Your Trust in Solar

# Tiger Neo N-type 54HL4R-(V)

## *425-445 Watt*

MONO-FACIAL MODULE

**N-Type**

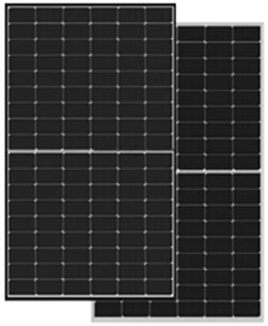
Positive power tolerance of 0~+3%

IEC61215(2016), IEC61730(2016)

ISO9001:2015: Quality Management System

ISO14001:2015: Environment Management System

ISO45001:2018
Occupational health and safety management systems



## Key Features

**SMBB Technology**
Better light trapping and current collection to improve module power output and reliability.

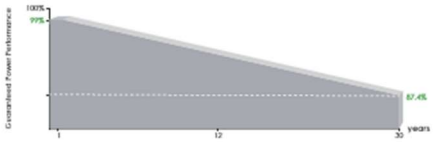
**Hot 2.0 Technology**
The N-type module with Hot 2.0 technology has better reliability and lower LID/LETID.

**PID Resistance**
Excellent Anti-PID performance guarantee via optimized mass-production process and materials control.

**Enhanced Mechanical Load**
Certified to withstand: wind load (4000 Pascal) and snow load (6000 Pascal).

**Durability Against Extreme Environmental Conditions**
High salt mist and ammonia resistance.

## LINEAR PERFORMANCE WARRANTY




**15** Year Product Warranty

**30** Year Linear Power Warranty

**0.40%** Annual Degradation Over 30 years

パワーコンディショナ

## SUN2000-50/63KTL-JPM0

HUAWEI

**高効率**

| | |
|---|---|
| 98.9% | 最大変換効率98.9% |
| 6 MPPT | 革新的な6回路独立 MPPT(マルチストリング方式) |

**信頼性**

| | |
|---|---|
| IP65 | 全密閉設計 IP65防水防塵保護等級 |
| 自然放熱 | 自然放熱のファンレス設計 ファンやフィルターなどの消耗品がない |

**スマート**

| | |
|---|---|
| 12 回路 | 全ストリングに高精度計測機能を具備 不具合ストリングの特定が速やかに |
| IVカーブ診断 | IVスマートスキャンで ストリングの故障タイプを遠隔診断 |

**安全性**

| | |
|---|---|
| PID防止 | モジュールのPID劣化を防止 非接地設計で安全性向上※ |
| ヒューズレス | ヒューズレス仕様により、直流側の火災リスクを回避 |

※ HUAWEIのPID防止対策機器(自社所有の特許製品)を使用時

---

単相用屋外設置型

OMRON

太陽光発電システム用 パワーコンディショナ

5.5kW: KPV-A55-J4 (一般タイプ)
KPV-A55-SJ4 (重塩害対応タイプ)

JET認証品

## 低圧連系の野立て仕様パワコン

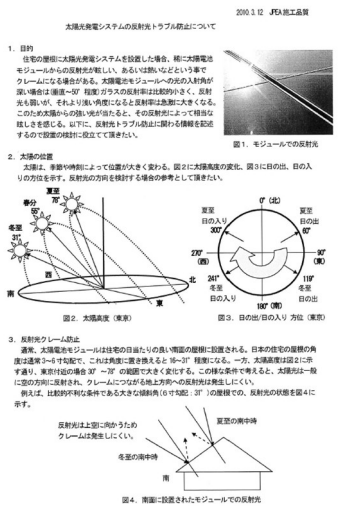
**AICOT®搭載パワーコンディショナ KPV**

高発電効率・高効率パネル対応・スーパー過積載で実発電量を大幅アップ。
小型軽量・野立てに合った取付け方法で施工性も大きく向上しました。

- 最大許容短絡電流 50A
- スーパー過積載 *1
- C型鋼に直付け可能
- 発電効率 96%
- 小型軽量 20kg 本体のみ
- 塩害地域でも設置OK *2

| 架台イメージ | 杭（基礎工事） |
| --- | --- |
| <br> | |
| フェンスイメージ | 看板 |
| 別紙19<br> <br> | 太陽光施設設置看板<br> <br><br> <br>固定価格買取制度に基づく再生可能エネルギー発電事業の認定発電設備<br>再生可能エネルギー発電設備：区分／名称／設備ID／所在地／発電出力<br>再生可能エネルギー発電事業者：氏名／住所／連絡先<br>保守点検責任者：氏名／連絡先<br>運転開始年月日 |

よくある質問

| | |
|---|---|
| 反射光<br><br>反射光が発生しないことはございません。しかし反射光を極力抑える設置方法として南方向を向け設置した場合南側の建物には反射光は当たりません。しかし冬至の時期日の出、日の入りの時間帯太陽光設備の西側及び東側への太陽光反射はございます。数年前に JEPA より南向きでの施工が推奨されています。 |  <br>2010.3.12 JEPA施工品質<br>太陽光発電システムの反射光トラブル防止について<br>1．目的<br>住宅の屋根に太陽光発電システムを設置した場合、稀に太陽電池モジュールからの反射光が眩しい、あるいは熱いなどという事でクレームになる場合がある。太陽電池モジュールへの光の入射角が深い場合は（垂直～50°程度）ガラスの反射率は比較的小さく、反射光も弱いが、それより浅い角度になると反射率は急激に大きくなる。このため太陽からの強い光が当たると、その反射光によって相当な眩しさを感じる。以下に、反射光トラブル防止に関わる情報を記述するので設置の検討に役立てて頂きたい。<br>図1．モジュールでの反射光<br>2．太陽の位置<br>太陽は、季節や時刻によって位置が大きく変わる。図2に太陽高度の変化、図3に日の出、日の入りの方位を示す。反射光の方向を検討する場合の参考として頂きたい。<br>図2．太陽高度（東京）<br>図3．日の出/日の入り 方位（東京）<br>3．反射光クレーム防止<br>通常、太陽電池モジュールは住宅の目立たりの良い南面の屋根に設置される。日本の住宅の屋根の角度は通常3～6寸勾配で、これは角度に置き換えると 16～31°程度になる。一方、太陽高度は図2に示す通り、東京付近の場合 37°～78°の範囲で大きく変化する。この様な条件で考えると、太陽光は一般に空の方向に反射され、クレームにつながる地上方向への反射光は発生しにくい。<br>例えば、比較的不利な条件である大きな傾斜角（6寸勾配：31°）の屋根での、反射光の状態を図4に示す。<br>反射光は上空に向かうためクレームは発生しにくい。<br>夏至の南中時<br>冬至の南中時<br>図4．南面に設置されたモジュールでの反射光 |
| 電磁波<br><br>直流から交流に変換するパワコンからは電磁波が発生いたしますが人体に影響を及ぼすものではありません。200 マイクロテスラ以上発生する設備について国の規制がございますがパワコンから発生する電磁波は 11.9 マイクロテスラであります。(数年前に電磁波測定をしております) | <br>調査報告書<br>㈱グッドライフ様<br>並びに<br>[redacted]様邸<br>測定日：2017年11月11日<br>今回の測定は 電磁波測定士 堀金裕 が実施しました<br>EMFA<br>ElectroMagnetic Field Association<br>〒272-0021 千葉県市川市八幡3-8-19 (株)レジナ内<br>TEL：047-325-7747 FAX：047-324-1500 |
| 風水害時（災害時）の安全性<br><br>基礎、架台について現在は国の法的基準はありませんが、今後 JIS 規格（強度計算）適応架台が基準化される見通しです。<br>今回の計画では適応架台を使用いたします。（強度計算書有）その他もしもの為に損害保険に加入します。 | <br>Kinsend 厦门精锦达金属科技有限公司 Xiamen Kinsend Metal Tech.Co.,Ltd<br>Quality first, Service foremost. Dedicate to manufacturing for 25 years.<br>アルミ製太陽電池アレイ用架台<br>強度計算書<br>プロジェクト名 GDL-駒ヶ根市赤穂 113.40 KW<br>モジュール配置 4段18列<br>基礎 スクリュー杭<br>地上高さ 700mm<br>承認 チェック 作成<br>Walden Garlic Joe<br>厦門キンセント金属科技有限会社<br>中国厦門火炬高新区火炬園林書二路3号 市場大厦6F-A<br>TEL：86-592-3764898 FAX：86-592-5785458<br>システム設計部 |

太陽光パネル廃棄積み立てについて（経産省 HP より）

## 太陽光発電設備の廃棄等費用積立制度の全体像

- 廃棄等費用確保WGで取りまとめられた廃棄等費用の確実な積立てを担保する制度の全体像は以下のとおり。
- 対象は、**10kW以上すべての太陽光発電※のFIT・FIP認定事業**。　※ただし、複数太陽光発電設備事業も対象。

| | 原則、源泉徴収的な外部積立て | 例外的に、内部積立てを許容 |
|---|---|---|
| 廃棄処理の責任 | • 積立ての方法・金額にかかわらず、**最終的に排出者が廃棄処理の責任を負うことが大前提** | |
| 積立て主体 | • **認定事業者**（ただし、内部積立てについては、上場している親会社等が廃棄等費用を確保している場合に一部例外あり） | |
| 積立金の額の水準・単価 | • **調達価格/基準価格の算定において想定されている廃棄等費用**（入札案件は最低落札価格を基準に調整）<br>• **供給電気量（kWh）ベース**<br>※ 実際の廃棄処理で**不足が発生した場合は事業者が確保** | • 調達価格/基準価格の算定において想定されている廃棄等費用と同水準（認定容量（kW）ベース）以上<br>※ 実際の廃棄処理で不足が発生した場合は事業者が確保 |
| 積立て時期 | • **調達期間/交付期間の終了前10年間** | • 外部積立てと同じか、より早い時期 |
| 積立て頻度 | • **調達価格の支払・交付金の交付と同頻度**（現行制度では月１回）※FIP認定事業で積立不足が発生した場合は、当該不足分は１年程度分まとめて積み立てる | • 定期報告（年１回）により廃棄等費用の積立て状況を確認 |
| 積立金の使途・取戻し | • 取戻しは、**廃棄処理が確実に見込まれる資料提出**が必要<br>• **調達期間/交付期間終了後は、事業終了・縮小**のほか、**パネル交換して事業継続する際**にも、パネルが一定値を超える場合に取戻しを認める　※具体的には、認定上の太陽光パネル出力の15%以上かつ50kW以上<br>• **調達期間/交付期間中は、事業終了・縮小のみ**取戻しを認める | • 基本的に、外部積立てと同じ場合のみ、取崩し<br>• 修繕等で資金が必要な場合の一時的な使用を認めるが、原則、１年以内に再び基準を満たす積み増しが必要 |
| 積立金の確保・管理 | • **電力広域的運営推進機関に外部積立て**<br>• **電力広域的運営推進機関が適正に積立金を管理**<br>• **事業者の倒産時も**、取戻し条件は維持されるため**債権者は任意に取り戻せず、事業譲渡時には積立金も承継する**<br>• 積立て状況は公表 | • 積立て主体が、使途が限定された預金口座又は金融商品取引所との関係で開示義務がある財務諸表に廃棄等費用を計上することにより確保、もしくは、資金確保の蓋然性が高い保険・保証により担保<br>• 金融機関との契約による口座確認又は会計監査等による財務状況の確認<br>• 内部積立条件を満たさなくなるときは、外部に積立て<br>• 積立て状況は公表 |
| 施行時期 | • 最も早い事業が積立てを開始する時期は**2022年7月1日**　※事業ごとの調達期間/交付期間終了時期に応じて、順次、積立てを開始 | |

4

太陽光廃棄

## ガラスわけーるⅢ型システムの特徴

### 太陽光パネルの100%リサイクル

分離回収した素材はすべて有価物として活用されます。

### 『廃ガラスリサイクル事業協同組合』によるサポート

システムの導入企業には組合に加盟いただき、共同でリサイクル事業を展開します。
組合で受入れ需要や地域の分担、精錬業者等への一括共同販売等を提供します。

### 装置導入シェアトップの技術とガラスリサイクルでの実績

ガラスリサイクルで培った分別技術と、廃棄物の有効活用の実績を有しています。
質量でパネルの約80%を占めるガラスの出口も重要なポイントです。

ガラスわけーるⅢ型システム
（写真提供：飯田工業株式会社）

## 当社自己紹介

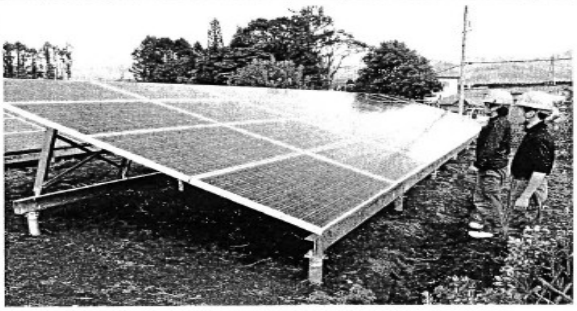
| | |
|---|---|
| 法人名 | 株式会社グッドライフ |
| 代表者 | 代表取締役社長　小泉　翔建 |
| 住所 | 長野県岡谷市長地柴宮 2-12-6 第二小口ビル 201 |
| TEL/FAX | 0266-78-6018/0266-78-6017 |
| E-mail | info@good-lifejp.com |
| 設立 | 平成 23 年 11 月 |
| ビジョン・ミッション<br>基本方針 | Good Life Inc.<br>ビジョン<br>エネルギーを通じた<br>持続可能な豊かな社会の実現をする。<br>ミッション<br>地球環境とエネルギー事業を考え、<br>社会と調和ある発展を目指します。<br>基本方針<br>お客様に対する方針<br>私達の製品、サービスを通じて<br>豊かな価値を提供出来るように行動いたします。<br>メンバー及びパートナーに対する方針<br>同じ志を共有し、お客様、社会に対し、生きがいを持って<br>価値を提供し続けられる環境を整えます。<br>社会に対する方針<br>価値あるものを後世に渡すという考えのもと、<br>地域社会、世界で評価される会社を目指します。 |
| 許認可 | ■建設業<br>長野県知事（般-29）第 25588 号<br><br>■不動産業<br>長野県知事（1）第 5398 号 |

長野日報　2012年（平成24年）10月5日　金曜日

# 畑に太陽光発電所

## 農地転用の県内初施設

### 茅野市豊平



農地を転用して完成した太陽光発電施設「豊平矢島発電所」

## 矢島さんが事業化へ

農地転用で事業用地を確保した県内初の太陽光発電施設「豊平矢島発電所」が、茅野市豊平写ノ上に完成した。経済産業省資源エネルギー庁から正式認定を受けた施設で、地権者である自営業の矢島貫さん(85)が事業化する。総出力は20・16㌔ワット時。11日に本格稼働し、中部電力への売電をスタートする。（川合弘人）

矢島さんは、農業にも従事してきたが、高齢のため耕作をやめて遊休農地となっていた畑を有効活用した。自宅屋根にも太陽光発電パネルを設置しているため、7月から施行された「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」を受けて、畑の中に太陽光発電所を造った。

豊平矢島発電所は、第2種農地957平方㍍の約半分、468平方㍍を分筆して、事業用地とした。

太陽光発電パネルは、1枚が横2㍍、縦1㍍の大きさで、出力は280㌢ワット時。横に9枚（全長18㍍）の縦は4段（同4㍍）の計36枚を並べた。2列設置し、計72枚の規模とした。総出力20・16㌔ワット時は、一般家庭で約5軒分の消費電力に相当する。

事業はベンチャー企業の「グッドライフ」（岡谷市南宮）が請け負い、中国のサンテックパワー社製のソーラーパネルを採用した。総事業費は約980万円。

1㌔ワット時の買取価格である税込み42円を、予測発電量で換算すると、年間の売電総額は約110万円。諸税を差し引くと収益は約98万円と予想。同社は10年間で投資資金を回収できると試算した。

矢島さんは「地球にやさしい自然エネルギーの拡大につなげたい」と話す。グッドライフの荒巻尚樹社長(46)は「第1種農地の転用は原則禁止だが、第2種・第3種農地の耕作放棄地を太陽光発電施設に活用することで、農家収入の底上げにもなる」と農業従事者の高齢化、後継者不足などの課題にも対応したい考えだ。

20、21の両日、午前9時～午後5時、現地で事業説明会を行う。問い合わせは同社諏訪支店（電話0266・78・6018）へ。

---

## 諏訪信金「地域応援ファンド」

### 岡谷のグッドライフに出資

### 太陽光発電 PPA事業参入へ

諏訪信用金庫（岡谷市）は13日、地元での創業や事業継承を支援する「SUWASHIN地域応援ファンド」を通じ、太陽光発電事業を展開するグッドライフ（同）に出資したと発表した。出資額は非公表。同社が太陽光設備を設置し、依頼主は電気を購入する「PPA（電力購入契約）」方式の事業に乗り出す。

諏訪信金によると、諏訪地域の事業者がPPA事業を始めるのは初めて。PPAは依頼者側の初期投資がかからないなどの利点がある一方、提供する事業者側にまとまった資金が必要で、中小企業の参入は限られていたという。地元資本によるPPA事業の展開が地域の活性化につながるとし、出資を決めた。

グッドライフは、事業の第1弾として茅野市永明小中学校の屋根に太陽光発電パネルを設置する方向で協議を進めている。小泉翔建社長は「地産地消のエネルギー事業で地域経済に貢献していきたい」。同ファンドによる投資は14件目で、諏訪信金の田中輝明理事長は「地域で脱炭素に向けた取り組みがさらに広がっていくことを期待したい」とした。

---

## 豆の企業応援

マルイチ産商子会社 企画

長野市内場の長野地方卸売市場内の食堂三方面は13日、水産加工のスギヨ（石川県七尾市）の「ビタミンちくわ」を使った定食の販売を始めた。長野県内で全体の7割が消費されるビタミンちくわの流通を担うマルイチ産商（長野市）がグループで取り組んでいる能登半島地震の復興支援の一環。1日50食限定の日替わりメニューを15日まで提供する予定で、初日も多くの市場関係者が味わった。

スギヨはビタミンちくわを製造する本社工場が被災。5月31日に生産を再開し、今月1日から県内スーパーの店頭に商品が並んでいる。

今回の企画は、マルイチ産商子会社の丸水長野県水（同）が食堂に協力を依頼。同社がちくわなどを提供した。13日はスギヨ製のちくわとカニかまの磯辺揚げ定食を出した。14日はちくわの天ぷら、15日はちくわ入り「ダムカレー」を予定する。いずれも600円で、食堂は市場関係者以外も利用できる。

売り上げの一部は、石川県食品製造業会（金沢市）を通して被災地の企業に義援金として送る。定食を注文した人に「がんばろう！能登」と印字した同協会のシールを1枚渡し、食堂入り口のパネルに貼り付けてもらう。パネルはスギヨに届ける。

パネルにシールを貼る食堂の利用者

---

## 全産業でマイナス6.8

### 4～6月

財務省長野財務事務所（長野市）が13日までまとめた4～6月期の県内の法人企業景気予測調査によると、自社の景況が前期（1～3月）に比べて「上昇」と答えた企業から「下降」と答えた企業の割合を引いた景況判断指数（BSI）は、全産業でマイナス6・8だった。前期より17・8㌽改善したものの、10四半期連続のマイナスとなった。

製造業のBSIは、前期から15・9㌽上昇して、マイナス10・6。パソコンやスマートフォンなどの需要低迷が続いていたが、情報通信機械の大企業からは「半導体関連製品の生産が回復しつつある」との声があった。

非製造業のBSIは、前期から20・0㌽上昇し、マイナ

---

※キノコは1箱当たり、レタスは1株当たり、他は単位面積当たり

# 佐久市香坂東地区太陽光施工住民説明会議事録

説明会日時：令和７年２月23日（日曜日）19：30～
場　　所：東地文化センター
施工計画地：①佐久市香坂1558-1
②佐久市香坂1531-1・1527-1
③佐久市香坂1194-1
④佐久市香坂900-1・901-1
⑤佐久市香坂959
⑥佐久市香坂621
⑦佐久市香坂613-1・615-1
⑧佐久市香坂369-1・368
⑨佐久市香坂373-1・373-3
⑩佐久市香坂364
⑪佐久市香坂646-1
⑫佐久市香坂647-3・647-1
⑬佐久市香坂280-1
出席者様　：東地区区長様、住民様４名
説明者　　：株式会社グッドライフ塚原常好
使用資料　：施工概要（※別紙添付）

●施工概要を配布し太陽光施工計画を説明
説明内容：土地情報
ハザードについて
配置及び事業計画について
管理及びスケジュールについて
使用パネル及びパワコンについて

| 意見・質問 | 回答 |
|---|---|
| [redacted]様より<br>区と協定を締結していただき安全第一を心掛けていただき問題が発生した場合は迅速 | はい。 |

| | |
|---|---|
| に対応していただくようにお願いします。<br>また、工事を開始する前には区民の皆さんには開始の挨拶をしていただくようにお願いします。 | |

※３０日間意見・要望等ありませんでした。

議事録記載者：株式会社グッドライフ
塚原　常好

# 事業基本計画書に係る意見書

令和７年３月 31 日

| 受付番号：第　１３３　号 | 発電設備の所在地<br>長野県佐久市香坂字仙太郎 364 |
|---|---|
| 事業者名：株式会社グッドライフ<br>代表取締役　小泉　翔建 | |
| 意見及び指示事項 | 協議結果 |
| １　対象地は周知の埋蔵文化財包蔵地ではないため、現状では届出等は必要ありません。<br>　しかし、工事中に遺構や遺物等の遺跡と認められるものが発見された場合は、文化財保護法96条に基づく届け出が必要であり、発掘調査等が必要になる場合もあります。<br>　工事中に遺構や遺物とみられるものが発見された場合は速やかに文化振興課文化財事務所にご連絡ください。<br>（文化振興課） | １　承知しました。 |
| ２　対象地に隣接する農地や水路などに、設備の建設中や、完成後も影響がないようにしてください。また、設備の設置で農地や構造物等に不具合等が生じた場合は、行為者の責任で対応してください。<br>（耕地林務課） | ２　承知しました。 |
| ３　隣接地との境界を境界杭などで明確にしてください。また、フェンスなどは隣接地の境界を侵さないように設置してください。（耕地林務課） | ３　承知しました。 |

意見及び指示事項について、協議結果は上記のとおりです。

令和７年４月３日

佐久市　環境部　環境政策課

# 事業基本計画書に係る意見書

令和７年３月２６日

提出課　　土木課

| 受付番号：第　１３３　号 | 発電設備の所在地 |
|---|---|
| 事業者名：株式会社グッドライフ<br>代表取締役　小泉　翔建 | 長野県佐久市香坂字仙太郎 364 |
| 意見及び指示事項 | 協議結果 |
| １　官民境界を明確にし、境界杭等で明示してください。 | １　承知しました。 |
| ２　既設道水路に影響が生じる場合は、打ち合わせを行い、必要があれば道路自営工事、占用等の許可を得てください。また、各関係機関との協議を十分行ってください。 | ２　承知しました。 |
| ３　事業区域内の雨水は周辺の市道および水路に流出しないようにしてください。 | ３　承知しました。 |
| ４　工事車輌の経路上における公共物等の汚破損については、速やかに道路管理者に連絡した上で管理者の指示に従い、申請者の責任で復旧してください。 | ４　承知しました。 |
| ５　敷地内の土砂・砕石等が道路に流出した場合は、申請者で清掃等を行ってください。 | ５　承知しました。 |
| ６　排水計画図等、敷地内の水の流れが分かる資料を土木課に提出してください。 | ６　承知しました。 |